

招聘講師による一般公開講義

6/23(金)

13:00開場

曙202教室

聴講無料

申込不要

3限

13:20～14:50

授業科目:「工業簿記」

【テーマ】

現役公認会計士から聴く、 会計士の職務と魅力

【講師】

山田 英裕 氏

山田英裕公認会計士・税理士
山田会計事務所所長

1998年3月、一橋大学経済学部卒業。

全身性障害者介護人派遣サービス登録介護人として、東京都国立市、立川市で介護ヘルパーに従事。その後、中央青山監査法人、あずさ監査法人入社勤務を経て、2010年山田英裕税理士事務所開業。

趣味・特技は、旅行、スキー、似顔絵を描くこと。



就職活動に向け、商学部の学生だけでなく、他学部の学生も日商簿記検定の資格取得を目指しています。

簿記の行き着く先には「公認会計士」という職業がありますが、実際にはどのような職務なのかわからないまま、難関というイメージから目指すのを遠慮する学生がいます。

今回は、大手監査法人に勤めた後、代々続く家業の会計士事務所所長に転身した若手公認会計士に講師としてお招きし、大学生が簿記を学ぶ意義、会計士、税理士という職務について話を聞く機会を設けます。

本講義は一般公開いたしますので、この機会を是非ご利用下さい。

【主催】 商学部

【担当教員】 曾場 七恵 講師